

## 放課後等デイサービス cocoon 2020 年度自己評価アンケート結果

年度末の自己評価アンケートへのご協力と、貴重なご意見をお寄せ頂きありがとうございました。2020 年度はコロナ禍の状況もあり、日常生活が送れない中でしたがお子さんの成長のために各ご家庭でご協力を頂き、ありがとうございました。

### 【環境・体制整備】

#### ①子どもの活動スペースが十分に確保されているか

はい 74% いいえ 0% どちらとも言えない 26%

定期的に用具等の配置を見直し、極力物を排して活動スペースと安全の確保に努めております。今後もメインルームのワンフロアが集団活動の場所になります。身体的にも大きくなっているため、スペースが手狭になってきたのではとのご意見が高学年の親御さんから寄せられました。現状のスペースで行えるムーブメントプログラムの内容に工夫をし支援を行っていききたいと思います。

#### ②職員の配置数や専門性は適切であるか

はい 85% いいえ 0% どちらとも言えない 15%

職員の配置に関しましては年度毎に放課後等デイサービスの要件を満たした運営を行っています。事業所内外での研修やミーティングを行い職員の学習機会を設けて専門性の向上に努めています。

#### ③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか

はい 56% いいえ 0% どちらとも言えない 41% その他 3%

重度身体障がい児童の受け入れ対象外の施設となっておりますので、歩行の補助や車椅子などに特別配慮した設備にはなっておりませんが、床の高低差、壁面の凹凸などは極力排しています。今後も利用の児童の状況に合わせて対応していききたいと思います。

### 【適切な支援の提供】

#### ④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか

はい 93% いいえ 0% どちらとも言えない 7%

今年度はコロナ禍において先々の見通しが立てづらい中、ご家庭でのお子さんの目標も見据えにくい状況であったと思います。登所自体を控えたご家庭もあり、電話等でお子さんの様子の聞き取りを行わせて頂きました。

今後は引き続き面談や日々の連絡帳での申し送りを通して、お子さんの現状と課題を共有させて頂き、ご家庭と共通した療育目標を計画するよう努めていききたいと思います。また、お子さん自身が自分の目標（こんな事ができるようになりたい！こんな自分になりたい！）を日々の活動の中で見つけていけるように支援を行いたいと思います。

#### ⑤活動プログラムが固定化しないように工夫されているか

はい 93% いいえ 0% どちらとも言えない 7%

今年度はコロナ禍での状況に対応し、曜日毎に分けてのムーブメント・ダンスムーブメント・アートムーブメントのプログラムを柔軟に組み替え、体力作り・生活リズムの安定・社会性の維持・社会変化に対応できる創造性を中心課題とした活動を行いました。今後も社会状況の中で必要となる課題と、子どもたち一人一人の発達の課題を併せて活動プログラムを充実させていききたいと思います。

#### ⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか

はい 0% いいえ 48% どちらとも言えない 48% その他 4%

地域社会へ向けた障がい理解の活動として、外部に出て接点を持つ事の重要性はありますが、今年度はコロナ禍において外部の人間との直接的な交流は避けざるをえない状況でした。また、前年度のアンケートで外部との交流を希望しないご家庭が多数であることも考慮し、今年度は緑区地域の活動団体である「みどりネットワーク」や「ココロはずむアート展」の実行委員会に職員が参加し、他事業所と合同の事業所紹介展示活動などの施設自体の周知活動を通して地域社会との接点を作りました。次年度も社会状況を鑑みて、事業所を紹介する形での社会との接点を作っていきたいと思います。

## 【保護者への説明等】

### ⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか

はい 93% いいえ 0% どちらとも言えない 7%

ご利用契約時に支援の内容、負担等についてご説明させて頂いておりますが、利用開始後に更新や変更が生じますので、その都度丁寧な説明に努めたいと思います。利用内容、手続き等に疑問点がありましたら随時ご質問下さい。

### ⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか

はい 97% いいえ 3% どちらとも言えない 0%

今年度コロナ禍で登所を控えたご家庭では、手紙や電話等でお子さんの様子の聞き取りを行わせて頂きました。直接の支援が行えない中ではありましたが共通理解のためにご協力ありがとうございました。

今後は引き続き、連絡帳や送迎時に対面でお子さんのその日の様子や成長をお伝えできるように努めたいと思います。ご家庭でも連絡帳に記入された内容をお子様とお話してフィードバックとしてご活用下さい。お子様の全体像の把握のために、小さなことでも構いませんので、ぜひご家庭や学校での様子などもお知らせ下さい。

### ⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

はい 97% いいえ 0% どちらとも言えない 3%

年2回の面談以外にも、お子さんに関してご相談のご希望がありましたら、随時個人面談の対応をいたしますのでお気軽にお知らせ下さい。

### ⑩父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

はい 19% いいえ 33% どちらとも言えない 48%

今年度はコロナ禍の状況から、前年度に行った保護者向けの学習会等の開催は見送りました。また、開催があっても複数のデイサービスを利用していたり、共働き家庭やシングル家庭では交流の機会を捻出しづらいというご意見もありました。次年度は社会状況と併せて親御様のニーズを聞き取りながら検討したいと思います。

### ⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい 78% いいえ 0% どちらとも言えない 22%

支援の中で疑問に感じるがあった場合は連絡帳、メール、電話等ご都合の良い方法でご連絡下さい。親御さんからのご意見があった場合には、職員間で問題を共有・検討し今後の支援に生かしてまいります。また日常から疑問点に対してお話ししやすい関係づくりにも努めていきます。

### ⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか

はい 97% いいえ 0% どちらとも言えない 3%

今後も日頃の活動内容に関しては連絡帳の申し送り、cocoon 全体の活動内容はおたより等、複数の媒体を通して情報伝達を行っていきたく思います。お子さんとは個々の必要に応じて絵カードや筆記等の視覚支援も活用して、意思の疎通に努めています。

### ⑬定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか

はい 100% いいえ 0% どちらとも言えない 0%

今年度はおたより等で全体の活動内容をお知らせしてきました。自己評価結果につきましては対外向けに FB にて公開しています。

**⑭個人情報に十分注意しているか**

はい 94% いいえ 0% どちらとも言えない 3% その他 3%

記録・写真などの個人情報については無断で外部の第三者に公表は致しません。今後も注意して取り扱いを行いますがお気付きの点がありましたらご連絡下さい。

**【非常時の対応】**

**⑮緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか**

はい 93% いいえ 0% どちらとも言えない 7%

年度始めに各マニュアルを保存用に配布しておりますのでご確認ください。マニュアルの内容に疑問・質問等ございましたらご連絡下さい。

**⑯非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか**

はい 97% いいえ 0% どちらとも言えない 0% その他 3%

今年度は曜日毎に避難場所への経路確認と室内訓練を行い、連絡帳にてその旨ご報告致しました。欠席等により一部参加ができなかった児童がおりましたので、次年度には全員参加ができるように設定したいと思います。

**【満足度】**

**⑰子どもは通所を楽しみにしているか**

はい 78% いいえ 3% どちらとも言えない 19%

ムーブメント教育・療法のプログラムを行う cocoon の活動では、体を動かす事と集団活動を発達支援の要として大切にしています。発達の特性として、運動が苦手である、他者とのコミュニケーションが苦手であるお子さんも多くいます。その事から活動に負荷を感じる場面もあると思います。また思春期のお子さん・発達年齢が高いおさんは自分がこの場に居る意味を問う事がありますが、様々な発達や年齢の子がいる中での活動は、社会に出た時の応用になる大切な経験だと考えています。今いる場で自分自身がどう周りに関わっていくかを、子どもたち自身が考え、活動の中で楽しく成長が引き出せるよう今後も支援を行っていききたいと思います。

**⑱事業所の支援に満足しているか**

はい 89% いいえ 0% どちらとも言えない 11%

今年度はコロナ禍で通所を控えたご家庭もあり、前年度のように集団の中での活動や達成感が得にくい状況でしたが、ご家庭での様子の共有など協力体制が取れたことはとても有り難く思います。今後も親御さんと共に子どもたちの成長に寄り添い、支援を行っていききたいと思います。

**【その他ご要望等】**

今年度の緊急事態宣言中の学校休校期間のような状況下において、家庭や学校に代わる受け皿として開所を望まれるご意見を多く頂きました。休校期間中のお子さんの様子として、コミュニケーション能力が低下した、生活リズムが崩れた、運動量が減った、親子関係が煮つまりお互いにストレスを感じた、などのご意見が多くあり、改めて家庭以外で他者と関わる居場所が子どもたちに与える影響力の大きさを感じました。今後も感染対策を徹底しながら安定的な居場所の確保に努めていきたいと思っています。

今年度はいつもと同じように活動できなかったからこそ、改めて子どもたちの成長にとって何が大切かを考えるきっかけを与えられました。

コロナ禍の状況は続きますが、どのような状況下でも、人と関わり、他者を思い、共に生きていく事を cocoon での活動の基本として大切にしたいと考えます。

2021 年度は発表会作りの活動を再開します。観覧はコロナの状況に合わせての対応となりますが、保護者の皆様と 1 年を通しての成長を共有する場にできたら幸いです。